

津波講演会 開催依頼申込書

津波講演会は、津波による災害リスクを正しく知り、自らの命を守ること、迅速な避難・地域防災力の強化に繋がるよう、平成 28 年度から開催しております。

中泊町での開催を皮切りに、深浦町、鱒ヶ沢町、むつ市、深浦町（田野沢地区）、おいらせ町において 6 回開催し延べ 726 名の方々の参加があり、今年度は、陸奥湾沿岸津波講演会として、青森市において、11月2日（土）開催に向けて準備を進めております。

基本的な講演内容は下記の 2 本柱を基本に行いますが、本津波講演会の開催を、今後、希望される市町村等におかれましては、下記の内容をご確認の上、本会事務局まで、ご連絡・お申込みください。

なお、外に希望される講演内容があれば、相談ください。

記

1. 開催条件

開催希望団体には、下記の役割分担をお願いします。

- ①開催会場の提供・準備及び町会等地元の皆様への広報・周知をお願いします
- ②講演の配付資料等は青森県・当会が準備します。
- ③開催・準備に向けては、貴団体と県河川砂防課及び当会との間で打合をしながら進めます。

2. 講演内容

1. 国の中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波に関する専門委員会」の報告に基づき、青森県沿岸における津波対策を実施するため、「海岸における計画堤防高」や「津波浸水想定」について技術的・専門的な見地から検討を行うことを目的として設置された「青森県海岸津波対策検討会」の座長であり、あおもりの川を愛する会会長の佐々木幹夫八戸工業大学名誉教授から、東日本大震災から得られた多くの教訓及び様々な検討の成果や最新の知見に基づいた講演を行います。
2. 青森県河川砂防課から、「青森県海岸津波対策検討会」で見直され、令和 3 年に公表された、最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水の区域・水深を示した「津波浸水想定」及び津波避難訓練の実施、津波ハザードマップの作成、避難施設の確保等の警戒避難体制を特に整備すべき区域として指定した「津波災害警戒区域（イエローゾーン）」（県内 23 市町村にて指定）についての説明を行います。

申 込 書

団 体 名 ; _____

代 表 者 ; _____

申 込 者 氏 名 ; _____

住 所 ; _____

連絡先（電話番号）: _____

メールアドレス ; _____

開催希望内容（時期・場所等）; _____

あおもりの川を愛する会事務局行き

（ FAXの場合 → 017-739-3561 ）

（ メールの場合 → kon-h@nishidagumi.co.jp ）